

自殺予防ソーシャルワーク それぞれの現場での実践

クライアントの自殺の経験とその影響から考える

日時

3月16日(月)
19:00~21:00

会場

ZOOMオンライン開催

参加対象

関心のある方、どなたでも

参加費

会員1,000円
非会員1,500円(学生500円)

今回の研修ではまず、ソーシャルワーカーによるクライアントの自殺の経験とその影響および現場における対応、今後の課題や展望についての講義を行います。

次に当委員会のメンバーが現場でどのように実践をすすめているかについて報告します。

これらを通し、ソーシャルワーカーが自殺予防の視点をもちながら日常実践をどのようにすすめていくかについて、参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

1. クライアントの自殺の経験とその影響
2. 実践報告
 - (1) 教育現場の実践から
 - (2) 児童相談所の実践から
 - (3) SNS相談の実践から
 - (4) 地域福祉の実践から

講師: 武蔵野大学人間科学部教授 小高真美

スクールソーシャルワーカー
都内児童相談所一時保護施設
いのちのほっとステーション
立川市社会福祉協議会

斎田清丈
増田奈苗
渡辺和弘
正木 健

お申込み

QRコードから3月9日までお願いします。(電話申込不可)
フォームから申込いただいたのち、順次メールにて通知します。メールに記載の金融機関口座に期日までに参加費をお振込みください。振込後に参加できない場合の払い戻しはいたしません。
申込URL <https://forms.gle/Tvy2XqwN9kH9eMCW9>



お問い合わせ

(公社)東京社会福祉士会 自殺予防ソーシャルワーク委員会 担当事務局:元良
TEL:03-5944-8466 FAX:03-5944-8467
Mail :tacswkensyuu@tokyo-csw.org